

# 夜をあらわす色

## 13 The Color Of Night

昔の人が「黒」の中に「闇」を感じていたのならば、「夜」を表す「黒」が私達の生活のどこかに潜んでいるはずです。もちろん今でも夜を示す時に黒色をもってあらわす場合は数多くありますが、非常に抽象的な形であるため、またその起源があまりにも古いため多くの人が忘れてしまった「夜」を表す「黒」が一つありました。それは碁石の黒です。

囲碁で使われる碁盤と碁石。実は囲碁は古代中国において天文と易の道具として発生したものと伝えられており、全部で361ある碁盤の升目は旧暦の1年の日数を、碁石の白は昼を、黒は夜を表しているのです。囲碁は暦を理解する道具でもあったわけです。暦と言っても現在使われている太陽暦ではなく、月の満ち欠けをもとにした太陰太陽暦（旧暦）で、月になじみが深い日本においても明治ごろまでは旧暦が一般的でした。現在でも囲碁のルールにおいて常に黒が先手なのは、旧暦の1年が子の刻、つまり夜からはじまることから由来しているのだそうです。また白と黒を交互に打っていくことにも昼と夜のくり返しが反映されています。普段なにげなく遊んでいた囲碁にもそんなルーツが隠されているのです。